

2023年6月1日 発行 社会福祉法人 尚徳福祉会 保育園与那原ベアーズⅡ

梅雨の季節となりました。天気の変わりやすいこの時期は、身体も適応していくのに精いっぱいです。体調を崩しやすいので、十分に注意が必要です。バランスのよい食事や睡眠をしっかりととり、元気に過ごせるようにしましょう。 疲れている? と感じたら早めに身体を休めましょう。

《 5月の感染症情報 》

 手足口病
 … 2名

 溶連菌感染症
 … 2名

 新型コロナ感染症
 … 2名

お知らせ

今月は嘱託医・嘱託歯科医による健診があります。 健診日はなるべく休まないで登園をお願いします。

●内科健診 6月13日(火)10時~

●歯科検診 6月21日(水)9時~

*内科健診・歯科検診の結果はそれぞれ別紙でご報告いたします。

② 食中毒に気をつけましょう

食中毒は細菌や汚染された食品や水、食器、手や便などから起こります。

保育園で子どもたちが使っている水筒はカビが発生しやすいです。水筒やボトル用のスポンジに食器用洗剤をつけてしっかり洗い、キャップ部分の細かいくぼみも丁寧に洗いましょう。同時にしっかりと乾燥させることが大切です。乾燥が不十分だと、雑菌が繁殖してしまいす。また、パッキンなどにカビが付いていたら、食器用漂白剤で浸けおきするか、パッキンの買い替えをおススメします。毎日、使う水筒だからこそ、きっちりお手入れして安全安心に使いましょう。

乳幼児の口腔ケア

乳歯(前歯)が生える時期~3歳頃

乳歯が生え始めたら歯みがきの習慣づけをはじめましょう。

初めのうちはガーゼや綿棒などで清拭し、慣れてきたら乳児用の歯ブラシで1~2回ちょんちょんと歯に触れる練習から開始しましょう。歯ブラシの刺激に慣れてきたようなら、1本ずつ優しくみがきます。1本5秒位で十分です。強すぎたり、長すぎたりして子どもが嫌にならないように気をつけましょう。最初の歯が生え始め、3歳頃までに乳歯列が完成するこの時期は、予防にはとても大事な時期です。歯ブラシを持たせたり、子どもにマネをしてもらいましょう。無理をせずお子さんが歯みがきを嫌いにならないように、少しずつ慣らしていきましょう。

歯みがきの仕方

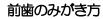
寝かせみがきの方法

子どもをあお向けに寝 かせて頭をひざの上に のせ、あごを手で押さ えながら上からのぞき こむようにしてみがき



上の前歯

上唇の裏にある ひだに歯ブラシが 当たらないように、 ひとさし指でガード しながらみがきます。



毛先を歯に直角に当てて小刻みに動かす 前歯の裏は歯ブラシを盾に当てて上下に動

奥歯のみがき方

ひとさし指で頬をふくらませ てみがきます。歯ブラシのヘ ッドで奥をつつかないように 注意しましょう。

毛先を歯に直角に当てて歯の 表面すべてをまんべんなくみ がく。



歯ブラシの

持ち方

ハブラシは、ペン を持つように軽く にぎります。



●上手にできたことをほめてあげることも忘れないでください。楽しい雰囲気で行ないましょう。 (3歳からのケアは7月号で紹介します) 「日本小児歯科学会」「日本歯科医師会」参考